

# 最新型CT(Aquillion PRIME)を導入しました

CT装置とは、X線管球が体の周りを回転して収集したデータを画像化する装置です。今回導入したAquillion PRIMEは、1回転で0.5mmスライスデータを80列同時に収集できます。これにより高精細で高範囲の撮影が可能になりました。



## 当院のCT装置の特徴

短時間  
広範囲

マルチスライス化により、短時間で広範囲の検査が可能です。検査中の息止め時間も短くなり、造影剤の量も低減させることができます。

高精細

従来の検査で描出困難であった微細な病変も画像化することができます。

被ばく  
低減

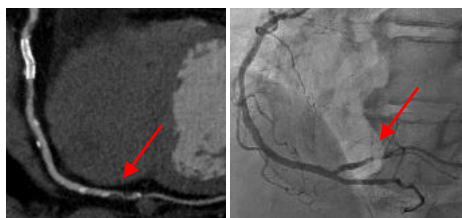
最新の被ばく低減技術(AIDR 3D)を搭載しています。画質を低下させずに放射線線量を最大で75%低減することができます。

術中のシミュレーション画像が充実しました。



脳血管内治療用3D画像

CTの高精細データを新たに導入した画像解析WS(ZIO 2)により処理、術中でのシミュレーション情報が充実しました。画像は、実際の手術室・血管造影室でも処理を行うことができ、リアルタイムに情報を得ることにより手技を円滑にしています。



冠動脈CTA

冠動脈造影

冠動脈の狭窄病変(赤矢印)に対して病変周辺の情報を多方向から観察。治療方法・ステントサイズなどの決定に利用しています。